

環境保全で一石二鳥

宮城県仙台第三高等学校 60-19班

I. 探究のはじまり

○地球内生命体の危機

特に問題なのは... 地球温暖化

目指すは**カーボンニュートラル**な社会

CO₂ 等

排出量

=

吸収量

環境によい行動を広め

行動に移すハードルを下げる！

広めるために・・・

ボランティア



環境問題

学校での花植え

【目的】
緑化活動の手軽さや効果を実感する

緑化フェア

- ・ボランティア参加者にアンケート
- ・ボランティア経験の有無
⇒「ある」が76.5%

なにか続けたくなる魅力が..?

誰に伝えるのか？

子供たち

保護者にも伝えられる

一石二鳥！

1回目 〈 話し合い 〉 2月16日

①ペットボトルプランターのメリッ

②なんのお花を植えるか

③誰に見てもらいたいのか

について話し合い

賑やかな教室ではいろいろな意見が
飛び交っていました！

2回目 〈 プランター作り 〉 3月12日

①デザインを考える

②ペットボトルを切るor
切られているものの中から選ぶ

③絵を書くor マスキング
テープなどでデコレーション

形も色もみんな違う
デザインは十人十色！

3回目 〈 お花植え 〉 5月8日

①お花の植え替え

②移動&写真撮影
(ファミリーマート・三高)

③アンケート&振り返り

最後の交流会になりました！
みんなで緑化活動は最高に楽しいです

III. 結論

○環境に対して行動を起こすことへのプラスのイメージを持ってもらえた。

○私達の活動が、周囲の新たな行動のきっかけとなった。

○これからも緑化活動を主体的に行い、周囲の活動への意欲を後押ししたい。



○参考文献

森林は二酸化炭素を吸収し、地球温暖化の防止に貢献しています
最悪の場合はあと12年
2050年には夏は47度に。仏専門家が温暖化は予想以上に悪化と発表
カーボンニュートラルとは - 脱炭素ポータル
建物緑化のメリット・デメリットとは？導入を考える前に知っておきたいこと
ボランティア活動に参加すべき0のメリットとは？